

～今も大切にしている親から貰った財布と自分自身の中身の変化～

12月18日 御法川齊

40才代、ある記念に当時としては高級な本革製財布を父親からプレゼントされ、今でも大事に使っている。80才台の年令に至ると共に物も、(両親から貰った小生自身)人も角(かど)が大きく取れた。

財布の中身は運転免許証、大人の休日俱楽部(万能・必須のカード)、健康保険証→個人番号カードに変化、診察券が年々増加し今や7枚。一方、減ったのは小遣い(そんなに必要もないが~笑い)

一方、自分自身の外観、中身・性格の変化も著しく、皆さま体感中と同様に、体重は軽く、性格、言動は丸く変化した。

